

# 第62回 おびひろ氷まつり

2025年

とき 1/31(金)・2/1(土)・2(日) 北海道帯広市 緑ヶ丘公園一帯

氷の彫刻や冰雪像の展示をはじめ、氷の大すべり台、回転そり、マウンテンバイク試乗など体験型のイベントや2日連続の花火大会、十勝の美味しい食材を使用したマルシェなど楽しいブースが盛りだくさん！

問い合わせ 帯広のまつり推進委員会（西2南12、エスタ東館2階、☎22・8600）、観光交流課（市庁舎7階、☎65・4169）

## 今年もランタンフェス開催！

紙袋でランタンを作って、会場に明かりをともそう！



## 「市民冰雪像コンクール」参加者募集 お仲間やご家族と一緒に参加しませんか？

会場に用意された雪や氷を使って、冰雪像を製作するコンクールを開催します。審査の対象とならない一般参加の部もありますので、気軽にご参加ください。

製作期間 1月25日(土)～29日(水)  
申し込み おびひろ氷まつり実行委員会（株式会社新生内、☎25・1248）へ。



第60回市長賞「威嚇」

## 無料シャトルバスをご利用ください

会場周辺の駐車場は大変混雑します。無料シャトルバスが運行しますのでご利用ください。



イベントやシャトルバスの詳細は公式ホームページをチェック！



## 今月は ばん馬

大きな体の2頭のばん馬が、2023年の秋におびひろ動物園にやってきました。茶色の「トラシゲ」と、黒の「ムホウマツゴロウ」は、共に体重が約1トン。毎日モグモグと干し草を食べながら、馬ふれあい舎の広い馬房や放飼場でんびり暮らしています。週末には、ばん馬の鼻をなでたり一緒に写真を撮ったりできる時間もあります。



飼育員と一緒に園内を散歩していることがあります。出会えたらラッキー！



## おびひろ動物園の動物たちの写真を大募集！

動物園長と広報担当で厳選し、魅力的な写真を当コーナーで紹介！次回(4月号)の動物は「ウサギ」です！

応募方法 「#広報おびひろZOOレター」を付けて、Instagramに投稿するか、WEBフォームから応募してください。photo@city.obihiro.hokkaido.jpに画像(5MB以内)を添付して送付することもできます。



※提供された写真は、次回のZOOレターで紹介したり、市の広報物などに使用する場合があります。その場合、個別にお知らせはしません。写真に関する問い合わせは、広報広聴課へ。

広報広聴課職員が行く！

## オビヒロカメラレポ

OBIHIRO CAMERA REPORT

近代的なプラネタリウムがドイツで誕生したのは約100年前。児童会館では開館60周年記念事業として三つの特別上映を行いました。

光学式と最新のデジタル式を併用したハイブリッドなプラネタリウムで、星座や天体、宇宙まで観察できます。

「帯広発、宇宙の旅」のプログラムでは、帯広から出発して太陽系や銀河の向こうまで行き、宇宙の測り知れない大きさを味わうことができました。

児童会館では大人が楽しめるプログラムも定期上映しています。日常を忘れて、星空や宇宙を楽しんでみませんか。(11月17日、児童会館)



旭山動物園の元飼育係である絵本作家・あべ弘士さんの絵本「あてっこどうぶつずかんだれ」のパネル展を図書館で開催しています。

絵本の紹介のほか、あべさんのイラストが掲載された過去のおびひろ動物園機関紙なども展示。担当の桶谷職員は「クイズ形式で、答えだけでなく動物に関する豆知識も書かれている。イラストも工夫されていて、親子で楽しめる絵本。1月30日まで開催しているので、ぜひ見に来てほしい。」と話していました。(12月3日、図書館)

